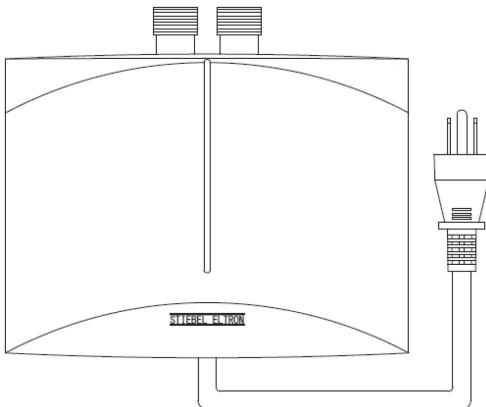


**STIEBEL ELTRON**

# 瞬間式電気温水器 取扱説明書

(取付説明書、保証書付)

型 名…… ●EIL1.4 Premium (JP)



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ご使用前にP. 1「1. 安全上のご注意」を必ずお読みください。

●この取扱説明書は、必ず保証書とともにいつでも見ることができるところに保管してください。

## [目次]

### ●取扱説明書

1. 安全上のご注意 .....	1
2. 特長 .....	3
3. 各部のなまえ .....	3
4. ご使用方法 .....	4
4-1. 機器を使用する場合の手順 .....	4
4-2. 機器の使用を停止する場合の手順 .....	4
5. 日常の点検とお手入れ .....	4
6. 故障かな?と思ったら .....	5
7. 点検及び修理について .....	6
8. 仕様 .....	7

### ●取付説明書

1. 安全上のご注意 .....	9
2. 外形寸法と付属部品 .....	11
2-1. 外形寸法と配線図 .....	11
2-2. 付属部品 .....	12
3. 事前工事 .....	13
4. 機器の設置工事 .....	14
4-1. 機器の設置工事 .....	14
4-2. エアレーターの取り付け .....	15
5. 試運転 .....	16
保証書 .....	17

# 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、  
死亡、または重傷に結びつく  
可能性があるもの。



## 注意

誤った取扱いをしたときに、  
傷害、または家屋・家財等  
の損害に結びつくもの。

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。



## 禁止マーク

してはいけないことを示します。



## 注意マーク

注意することを示します。



## 指示マーク

必ず行なうことを示します。



## 警告



## 禁止



絶対に改造しないでください。



電源ケーブルの破損や、異常を確認した場合は、速やかに日本スティーベル(株)にお問い合わせください。



前面パネルを外さないでください。



機器に取り付けられている配管は、絶対に取り外さないでください。



機器に水をかけないでください。また、機器が災害等により濡れてしまった場合は、使用しないでください。



濡れた手で機器、機器のコンセントプラグを触らないでください。



機器の電源ケーブルを束ねたり、無理に曲げたりしないでください。



機器の近くでの油の取り扱い、ガス類等の可燃性物質や、爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。



水道法の水質基準に適合した水道水以外は使用しないでください。



機器を正常に動作させるために、離隔距離の範囲内に物を置かないでください。  
(離隔距離は、壁紙や棚等の品質を保証する距離ではありません。)

	接続口面	接続口無面	側面	前面
離隔距離	≥ 150mm	≥ 130mm	≥ 130mm	≥ 500mm



## 注意



使い始めや、出湯時に瞬間に熱湯が出る場合があります。

## !**指示**

機器に異常が発生した場合は、接地極付きコンセントから機器のコンセントプラグを抜いてから日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

コンセントプラグは、付属のコンセントプラグに適した機器単独の接地極付きコンセントに差し込んでください。

漏電遮断機が働いた場合は、機器の使用を停止して日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

機器がしっかりと壁面に固定されていることを確かめてください。

機器は、必ず定期的に点検(P. 4「5. 日常の点検とお手入れ」参照)をしてください。

震災等で万が一落下した場合は、下記の各項目を実施の上、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

①機器のブレーカを「切」(OFF)にしてください。

②建物が揺れている間や、機器が傾いている間は機器に近づかないでください。

③機器の上に落下物がある場合は、取り除いてください。

④水道の元栓を止めてください。

子供や身体に障害がある人が操作する場合は、監督者の管理のもと、または安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。

## !**注意**

### 禁止

機器の上に物を置いたり、物を貼ったり、機器や機器の電源ケーブルに荷重を掛けたりしないでください。

機器と壁の間に物を挟まないでください。

給水の元栓を止めた状態では機器のコンセントプラグを接地極付きコンセントに差し込まないでください。

給湯中、またはその直後は、配管部分が高温になっておりますので直接触れないでください。

飲用しないでください。

## !**指示**

長期間使用しない場合や、凍結の恐れがある場合は、事前に機器のコンセントプラグを接地極付きコンセントから抜いた上で水抜きをしてください。

機器コンセントプラグを抜き差しする場合は、必ず電源ケーブルではなく、コンセントプラグを持って行なってください。

給水の元栓を開いた直後は、機器のコンセントプラグを接地極付きコンセントに差し込む前に、60秒以上、気泡が消えるまで蛇口を開いて水を流してください。

断水直後等で給水が濁っている間は、使用を控えてください。

給水温度は、50°C未満としてください。

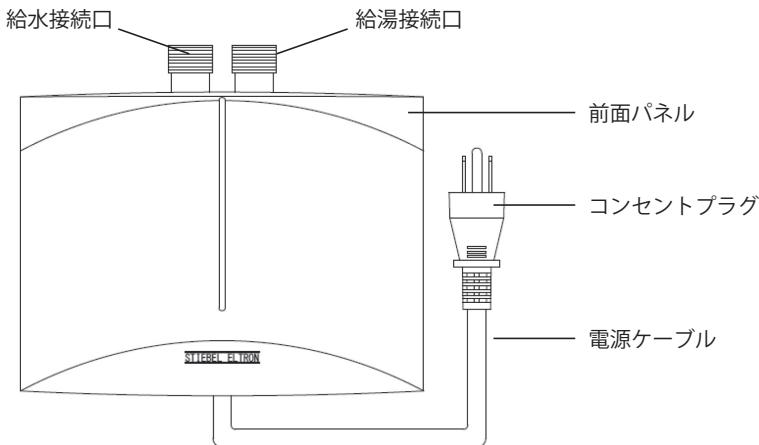
- !** 定期的に給水接続口の清掃を依頼してください。
- !** 機器の所有者が変わった場合には、必ず本取扱説明書を新しい所有者に引き継ぎ、保管できるようにしてください。
- !** 本取扱説明書に付属している保証書に所定の事項が記入され、捺印があることを確認してください。
- !** 機器の修理をご依頼の際は、必ず本取扱説明書に付属している保証書を修理業者にご提示ください。
- !** 機器の移設を行なう場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

## 2. 特長

E I L シリーズ（以下では、「機器」と記述します。）は、単相 100V の壁掛け型瞬間式電気温水器です。水栓のお湯側を開けると自動的にヒーターに通電しお湯を出すため、必要な時に必要な量の温水を最低限の電力でご使用いただけます。貯湯タンクが無いため、貯湯水の温度を維持する電力が不要な省電力機器、かつ貯湯型のようなお湯切れの心配がない機器です。

機器のベアワイアーシステムはスケール等の影響が少ないので硬水にも軟水にも適しています。また、機器の損傷を防ぐ安全装置により機器が保護されています。

## 3. 各部のなまえ



### MEMO

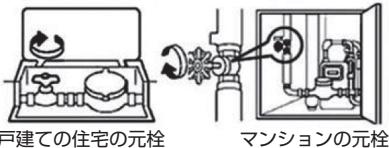
●上図と上下が逆さまに設置されている場合もありますが異常ではありません。配管の取り回しの関係でそのように設置されている場合があります。

# 4. ご使用方法

## 4-1. 機器を使用する場合の手順

- ①給水の元栓を「開」にします。

元栓例（現場により異なる場合があります。）



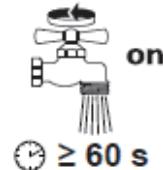
戸建ての住宅の元栓

マンションの元栓

- ②機器のコンセントプラグを抜いた状態で、機器が接続してある水栓の  
お湯側の蛇口を開き、60秒以上気泡が消えるまで水を流します。



- 給水の元栓を「閉」にした場合は必ず②項を実施してください。



- ③機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントに差し込みます。

- ④水栓のお湯側の蛇口を開くことで、お湯が使用できます。



- 設定温度を変更したい場合は、施工業者にご相談ください。

## 4-2. 機器の使用を停止する場合の手順

- ①機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントから抜きます。

- ②給水の元栓を「閉」にします。

- ③機器を接続している水栓のお湯側の蛇口を開き、水が出ないこと確認します。

# 5. 日常の点検とお手入れ

製品寿命は水質と使用方法に左右されます。機器のメンテナンスはとくには必要としませんが、以下の点検とお手入れをお勧めいたします。

- ①外装の汚れは乾いた布で拭き取ります。



- 研磨材や、洗剤等は使用しないでください。

- ②機器や、コンセントプラグに水濡れ等が無いことを確認します。

- ③給水の元栓が「開」であることを確認します。

- ④機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントから抜き、埃等が付着していないことを確認します。

- ⑤機器を接続している水栓の吐出口を清掃します。



- 定期的に機器の電気部品の安全性、給水接続口の清掃、機器のブレーカーが正常に動作するかの確認を工事業者に依頼してください。

## 6. 故障かな?と思ったら

下記の現象がみられる場合は、初めに機器のコンセントプラグを抜き、再度機器のコンセントプラグを接地極付きコンセントに差し込んだ後に下記の確認項目について処置内容を実施してください。

現象	確認項目	処置内容	参照ページ/項目
お湯が出ない	水栓	水栓のお湯側の水栓のみ開けてください。	_____
		吐出口を清掃してください。	_____
	コンセント プラグ	屋内の接地極付きコンセントにコンセントプラグを差し込んでください。	_____
	元栓	元栓が開いていることを確認してください。	_____
ブレーカが落ちる	ブレーカ	ただちに使用を停止して工事業者にご連絡ください。	_____
使用したい温度 に達しない	機器	工事業者にご連絡ください。	P. 6 7
水が漏れている	機器周辺	機器から水が漏れている場合は日本スティーベル(株)にお問い合わせください。	P. 6 7
	水栓／配管	機器以外から水が漏れている場合は工事業者にご連絡ください。	_____
異音	機器	お湯を出している場合は若干の音が発生しますが正常です。 お湯を出していない場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。	P. 6 7

上記で改善しない場合は、再度機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントから抜き差しして状態が改善しないことを確認の上、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

# 7. 点検及び修理について

## (1) アフターサービス(点検／修理)を依頼される場合

アフターサービスを依頼される前に、この取扱説明書のP. 5「6. 故障かな?と思ったら」をよくお読みの上、それでも不具合がある場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理なさらないで日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

**TEL:03-5715-4655**

アフターサービスを依頼される場合は、保証書をご覧の上、次の項目をお知らせください。

- ①型 名 : 保証書、または銘板ラベルに併記
- ②製 造 番 号 : 保証書、または銘板ラベルに併記
- ③不具合の具体的な内容 : お湯が出ないなどの症状、及びご使用条件
- ④お取付け年月日 :
- ⑤お名前、ご住所、電話番号 :

## (2) 補修用部品の最低保有期間について

この機器の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。補修用部品とは、その機器の機能を維持するための部品です。

## (3) 保証について

この機器は、お取り付け日から1年保証です。

保証書は、お取扱い店、または施工店からお渡しいたしますので、必ず「お取扱い店」、「お取付け日」、「製造番号」等の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの上で保管してください。

修理を依頼される場合は、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。保証期間内であれば、消耗品を除き、保証書の記載内容に基づき無料修理を行ないます。保証期間を過ぎても修理により機器の機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理致します。

### おねがい

- お客様ご自身で分解、改造した場合は、保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので予めご了承ください。
- 電気の配線工事、水道の配管工事、機器の設置工事に起因する問題に関しては、機器の保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので予めご了承ください。

## 8. 仕様

型 名		EIL 1.4 Premium (JP)
電源電圧	V	100
周波数	Hz	50/60
定格出力 * 1	kW	1. 36
定格電流 * 1	A	13. 6
水の体積抵抗率 * 2	Ωcm	≥1000
給水／給湯接続口		G 1/2
許容圧力	MPa	1.0
作動水圧	MPa	0.18
使用水圧	MPa	0.2–0.5
許容給水温度	℃	50
給湯設定温度	℃	30–50
最低流量	L/min	1.0
最大流量	L/min	1.5 * 4
圧力損失	MPa	0.05
号数 * 3		0.8
缶体容量	L	0.1
感電保護クラス		I
ヒーターエレメント		ペアワイヤー
IP保護等級		IP25
外径寸法 (mm)	高さ	143
	幅	190
	奥行き	82
質量 (満水時)	Kg	1.5 (1.6)

\* 1 : 定格許容範囲 : +7%–10%

\* 2 : 条件 水温15℃以上、25℃以下の場合

\* 3 : 号数とは給水温度を+25℃温めたお湯を1分間に何リットル供給できるかを表示しています。単位 (L/25℃min)

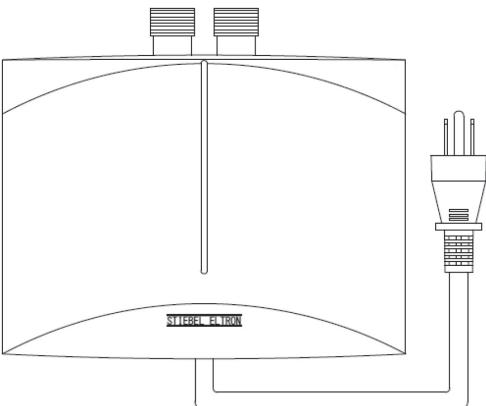
\* 4 : 1.5 L/min (0.4 MPa時)

### 給湯温度一覧

給水流量 (L/min)		給水温度 (℃)			
		10.0	14.0	18.0	22.0
1.0	給水温度 (℃)	29.4	33.4	37.4	41.4
1.3		24.9	28.9	32.9	36.9
1.5		22.9	26.9	30.9	34.9

# 瞬間式電気温水器 取付説明書

型 名…… ●EIL1.4 Premium (JP)



## 取付工事店様へ

- この機器は電気工事、水道配管工事が必要となります。取付工事は必ず所定の資格を持った方が行なってください。
- この機器を正しく安全にお客様にご使用いただくために取扱説明書、並びに取付説明書P. 9「1. 安全上のご注意」をよくお読みの上、取付説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
- 施工上の責任は当社では負いかねますので、万一施工に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証規定により修理していただくようお願い致します。

日本スティーベル株式会社

# 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、  
死亡、または重傷に結びつく  
可能性があるもの。



## 注意

誤った取扱いをしたときに、  
傷害、または家屋・家財等  
の損害に結びつくもの。

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。



### 禁止マーク

してはいけないことを示します。



### 注意マーク

注意することを示します。



### 指示マーク

必ず行なうことを示します。



## 警告



### 禁止



絶対に改造しないでください。



電源ケーブルの破損や、異常を確認した場合は、速やかに日本スティーベル(株)にお問い合わせください。



取外しの指定がない部品は取り外さないでください。また、指定されている付属部品以外は使用しないでください。



電源は単相100V以外を供給しないでください。



機器に水をかけないでください。また、機器が災害等により濡れてしまった場合は、使用しないでください。



屋外や湿気の多い場所、浴室内には設置しないでください。また、機器に水がかからないようにしてください。



機器は凍結の危険がある場所には設置しないでください。



濡れた手で機器に触れないでください。



機器は不燃材以外の壁に設置しないでください。



機器の近くでの油の取り扱い、ガス類等の可燃性物質や、爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。



水道法の水質基準に適合した水道水以外は使用しないでください。



電気工事、及び配管工事は資格を持った作業者以外は行なわないでください。



## 指示



内線規程に基づいて電気工事を実施してください。

- !** 機器のコンセントプラグを差し込むコンセントは15Aの単独の接地極付きコンセントとして、ヒーター容量に適したブレーカ、及び漏電遮断機を設置してください。
- !** 接地極付きコンセントはD種接地工事、漏電遮断機設置工事が適切に行なわれていることを確かめてください。
- !** 鉄等の導電性の高い架台に機器を固定する場合は、機器を固定する架台にも接地工事をしてください。
- !** 漏電遮断機が働いた場合は、機器の使用を停止して日本スティーベル(株)にお問い合わせください。
- !** 体積抵抗率 $\geq 1000\Omega\text{cm}$ (水温15°C以上、25°C以下の場合)の水道水を使用してください。
- !** 電源電圧は、定格電圧の+7%~10%以内であることを確認してください。
- !** 機器は給水／給湯接続口面が上、または下に向いた状態で設置し、機器の満水時の質量に耐えられる補強を行なった壁に対して平行に設置してください。
- !** 機器を正常に動作させるために、離隔距離の範囲内に物を置かないでください。  
(離隔距離は、壁紙や棚等の品質を保証する距離ではありません。)

	接続口面	接続口無面	側面	前面
離隔距離	$\geq 150\text{mm}$	$\geq 130\text{mm}$	$\geq 130\text{mm}$	$\geq 500\text{mm}$

- !** 設置地域の火災予防条例に則した離隔距離を取ってください。
- !** 機器に異常が発生した場合は、お客様に引き渡さず日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

## ⚠ 注意

### 🚫 禁止

- 🚫** 設置前の機器は雨水がかかる場所や、雪上、氷上には置かないでください。
- 🚫** 機器に接続してある配管や、電気部品を外したりしないでください。また、機器の電気部品（交換用電気部品）を他の電気機器に接続しないでください。
- 🚫** 給水／給湯接続口に衝撃を加えないようにしてください。
- 🚫** 他の機器で加熱した水を機器に供給しないでください。
- 🚫** 機器の上に物を置いたり、物を貼ったり、機器に荷重をかけないでください。
- 🚫** 給水の元栓を「閉」の状態では機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントに差し込まないでください。
- 🚫** 機器の内部部品や交換用部品等を他の電気機器には使用しないでください。

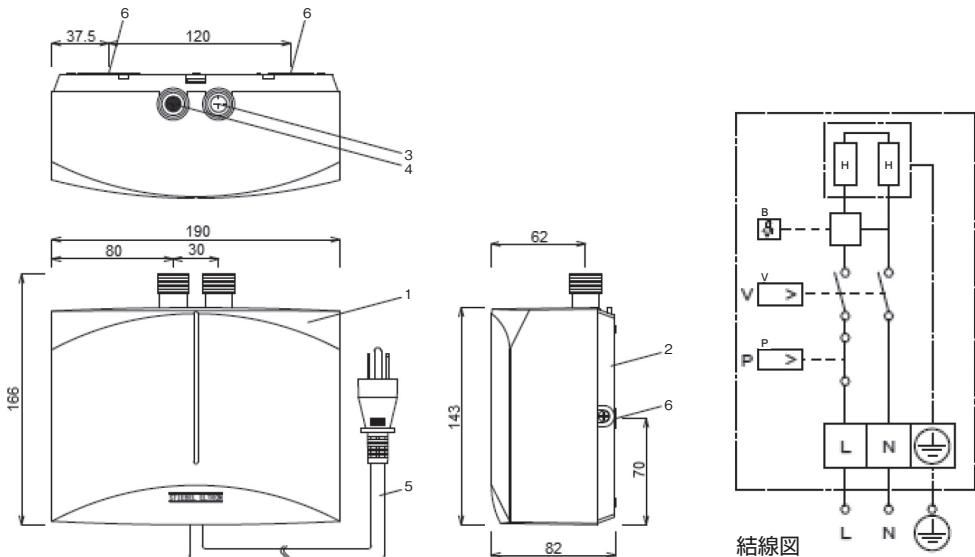
### ❗ 指示

- !** 給水配管接続は、銅管、P E Xチューブ、ブレードホース等を使用してください。
- !** 水の凍結が予想されるところでは、凍結防止処理を施してください。

- !** 試運転の際は、給水の元栓を開いた後に機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントに差し込む前に、60秒以上、気泡が消えるまで蛇口を開いて水を流してください。
- !** 機器を設置する場所の床面は防水処理を施してください。
- !** 設置作業後は、異物が混入しないように前面パネルを取り付けてください。
- !** クロス貼りの際は、機器に糊が付着しないように前面パネルの上からもしっかりと養生を行なってください。
- !** 取扱説明書の保証書に、お客様、お取扱い店、お取付け日、製造番号との必要事項を必ず記入し、お取扱い店、及び取扱者印を捺印してください。
- !** 工事終了後は、必ずお客様に取扱いの説明を行なってください。直接説明できない場合は、現場責任者代行者に説明し、必ずお客様に取扱いの説明がなされるようにしてください。
- !** 取扱説明書をお客様に必ず保管いただくようにお渡しください。

## 2. 外形寸法と付属部品

### 2-1. 外形寸法と配線図



- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 : 前面パネル   | B : 温度センサー  |
| 2 : 壁固定プレート | H : ヒーター    |
| 3 : 給湯接続口   | P : 圧力リミッタ  |
| 4 : 給水接続口   | V : フロースイッチ |
| 5 : 電源ケーブル  |             |
| 6 : 壁固定穴位置  |             |

## 2-2. 付属部品

①機器の梱包を開梱し、機器の裏に下表の部品があることを確認します。

②取扱取付説明書は、機器の前面パネルの前にあります。

### 付属部品一覧

部品名称	数量	備考	図番
機器	1		図-1
エアレーター緑	1	$\phi 18.5 \times H 16\text{mm}$	図-2
エアレーター茶	1	$\phi 18.5 \times H 16\text{mm}$	図-3
給水用チーズ	1	接続口径G1/2	図-4
エアレーターハウジング	1	内ネジM22/外ネジM24兼用	図-5
ゴムワッシャー4.6mm	1	外寸21.0/内寸15.5mm	図-6
ゴムワッシャー1.9mm	1	外寸21.0/内寸15.0mm	図-7
壁固定ネジ	2		図-8
カールプラグ	2		図-9
取扱取付説明書	1		図-10

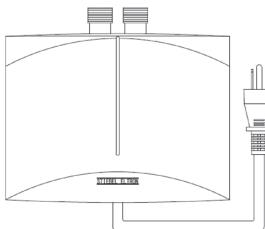


図-1



図-2



図-3

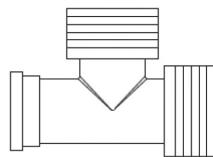


図-4



図-5



図-6



図-7



図-8



図-9



図-10

### 3. 事前工事

- ①設置場所では凍結や、結露が生じないことを確認します。  
②G 1/2の給水配管、給湯配管を機器の設置位置のそれぞれの接続口位置に合わせて配管しておきます。

#### MEMO

- 出荷時点では上側が接続口面になるように機器の前面パネルにロゴシールが貼られています。  
③機器と不燃材間の離隔距離が確保できることを確認します。

	接続口面	接続口無面	側面	前面
離隔距離	≥150mm	≥130mm	≥130mm	≥500mm

- ④機器に適した容量の漏電遮断機の設置、電源ケーブル／D種接地のアース線を配線します。

型 名	電源電圧	定格出力	定格電流
EIL1.4Premium (JP)	単相100V 50/60Hz	1.36 kW	13.6 A

#### おねがい

- 機器のコンセントプラグを差す接地極付きコンセントは必ず専用の接地極付きコンセントにしてください。また、その先の漏電遮断機の容量、電源ケーブルのサイズは、必ず使用する定格出力、定格電流に合わせてください。
- ⑤機器の給水接続口の前には、必要に応じて減圧弁、止水弁、逆止弁を設置します。

- ⑥機器専用の接地極付きコンセントは漏水等の影響を受けないよう機器下部より高い位置に設置してください。

#### ご注意

- 自動混合水栓の機種によっては取り付けできない場合がございます。弊社ホームページをご確認ください。
- 水栓の形状によっては、エアレーターを取り付けできない場合がありますので、吐出口の形状を確認してください。



シャワーノズル



センサーつき

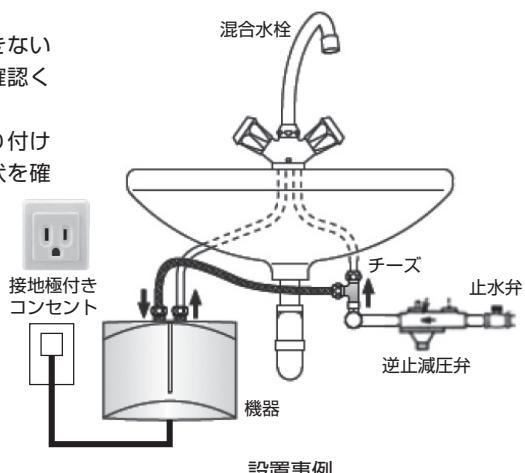


先端が四角い蛇口



先端がだ円の蛇口

エアレーターを取り付けれない例



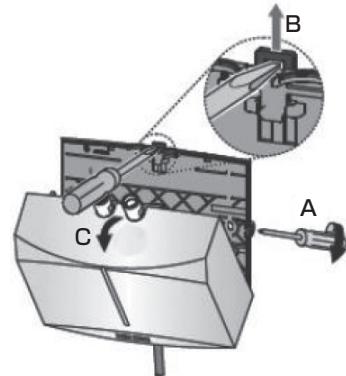
設置事例

# 4. 機器の設置工事

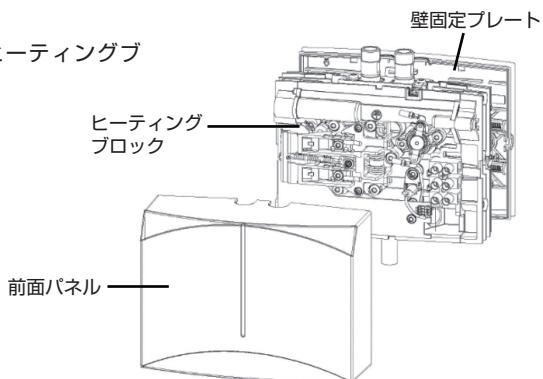
## 4-1. 機器の設置工事

①両側面中央のネジ「A」を反時計回りに回して外し前面パネルを手前に引いて外します。

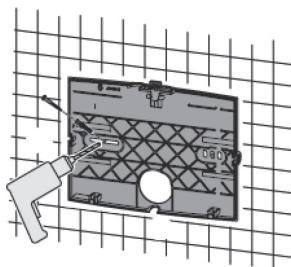
②配管接続口面のストッパー「B」をマイナスドライバーで引き上げます。



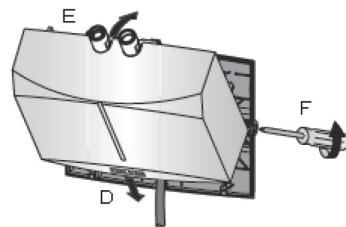
③②の状態のまま、壁固定プレートからヒーティングブロックを手前に引いて外します。



④壁固定プレートの中央の穴で壁固定プレートを壁面にネジで固定します。

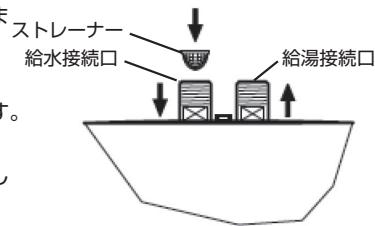


⑤逆転順でストッパー「B」をマイナスドライバーで引き上げつつヒーティングブロックを壁固定プレートに固定します。



⑥前面パネルを取り付け、機器両側面を「F」のネジを時計回りで締めて前面パネルを固定します。

⑦給水接続口にストレーナーが配置されていることを確認します。



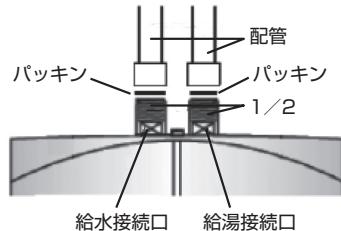
⑧パッキンを挟んで給水接続口に屋内の給水配管を接続します。

⑨パッキンを挟んで給湯接続口に水栓からの給湯配管を接続します。

#### MEMO

●機器の電源ケーブルを束ねたり、無理に曲げたりしないでください。

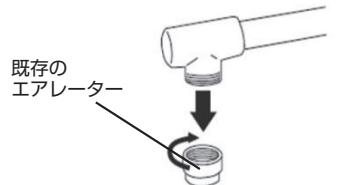
⑩機器の配管接続口面を下に設置した場合は、前面パネルの機器のロゴラベル、警告ラベルを別途日本ステイベル(株)にご注文の上で付属のロゴラベル、警告ラベルの上から貼ります。



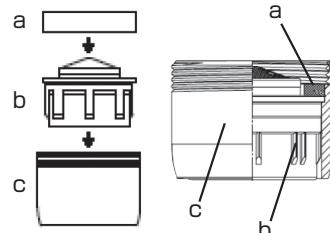
## 4-2. エアレーターの取り付け

①下記の水圧に合わせて、水栓吐出口のエアレーターハウジングを取り外し、付属のエアレーターに入れ替え後、エアレーターハウジングを戻します。

水圧	エアレーター種類
0.3 MPa以下	エアレーター（緑）
0.3 MPa超過	エアレーター（茶）



②水栓吐出口が埋め込み式のエアレーター等を使用の場合はエアレーター等を取り外した後、付属のエアレーターを付属のエアレーターハウジング(内ネジM22／外ネジM24)に組み込んでから水栓吐出口に取り付けます。



③②に適合しない吐出口は、以下のオプション部品を購入の上、付属のエアレーターとエアレーターハウジングを取り付けます。

#### ご注意

●水栓と合わせて付属のゴムワッシャーを使用してください。

蛇口	部品名	標準アダプター	ADM2アダプター	ADM3アダプター	備考
	部品番号	281635	297595	297596	
内ネジW23山20	1	1	-	-	TOTO LIXIL,KVK等
外ネジM22-1.25	1	-	-	-	TOTO,LIXIL,SANEI,KAKUDAI等
16mm自在パイプ	1	-	-	1	蛇口 16 mm以上 20 mm未満

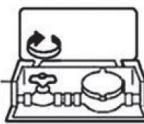
#### MEMO

●エアレーター取り付け後、水栓の種類によっては止水時に水が一時的に滴る場合があります。

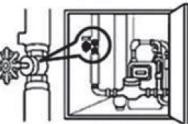
# 5. 試運転

①給水の元栓を「開」にします。

元栓例（現場により異なる場合があります。）



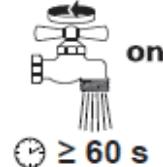
戸建ての住宅の元栓



マンションの元栓

②機器のコンセントプラグを屋内のコンセントから外した状態で、機器が接続してある水栓のお湯側の蛇口を開き、60秒以上気泡が消えるまで水を流します。

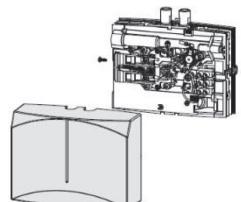
●給水の元栓を「閉」にした場合は必ず②項を実施してください。



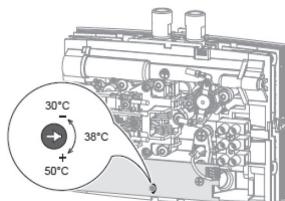
③機器のコンセントプラグを屋内の接地極付きコンセントに差し込みます。

④吐出口からお湯が出ること、機器の電流値が正常値であることを確認します。

⑤両側面のネジを反時計回りに回して外し、前面パネルを開きます。

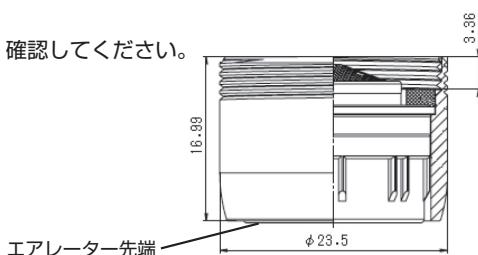
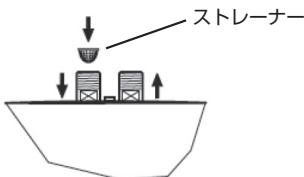


⑥ヒーティングブロック中央下部の温度調整ダイヤルで設定温度を30°C~50°Cの範囲で調節します。



⑦お湯が出ない場合は給水配管接続口のストレーナーの清掃を確認してください。

⑧お湯が出ない場合はエアレーター先端を清掃、確認してください。



# 保証書

本書は、下記〈無料修理規定〉に基づいて下記型名の機器の無料修理を行なうことをお約束するものです。当該機器以外の機器類は、修理の対象といたしません。お取付け日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、日本スティーベル(株)にお問い合わせください。

お客様	フリガナ		
	お名前		様
お取扱い店	社名	印	取扱者 印
	〒 住所		
電話( ) -			
お取付け日	年	月	日

型名	EIL1.4 Premium (JP)
製造番号	- - -
保証期間	製品 お取付け日から1年

機器はお取付け日から1ヶ年保証です。

## ★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときは、お取付け年月日、お取扱い店名、製造番号の記載、並びに取扱者印の捺印があることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は、本書に明示した期間、次の条件のもとにおいて無料修理をお約束するもののです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

### (無料修理規定)

- お引渡しの仕様条件で取扱説明書、機器に貼られているラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、日本スティーベル(株)にご依頼の上、修理をお受けになる時に本書をご提示ください。  
「お取付け日」の記載がない場合、日本スティーベル(株)の出荷記録に基づいて、出荷日を「お取付け日」として起算します。
- ご転居等、お取付け場所を移動する場合は、予め日本スティーベル(株)にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
  - 修理、または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合。
  - 使用上の不注意、過失による不具合、及び不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
  - お取付け後の移設、及び取付説明書に基づいたお取付けがなされていなかったことに起因する故障、及び損傷の場合。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害、腐食性ガス害等の有害ガス、塩害、異常電圧、ねずみ、鳥、くも、昆虫類の侵入、及びその他の外部要因による故障、及び損傷の場合。
  - 指定外の電源(電圧・周波数)で使用した場合の故障や損傷。
  - 一般的建物以外(例えば車両・船舶・粉塵やガスの浮遊する施設)等で使用された場合の故障や損傷。
  - 砂、さび、ごみ、及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合。
  - 消耗部品の交換、及び保守等の費用。
- 本書の提示が無い場合、お客様名、お取扱い店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 以下の場合に生じた費用、及び代金は、本書による無料保証の対象にはなりません。
  - 理由の如何を問わず、機器設置後に、不適切な設定により増加した電気代。
  - 機器を設置したことによって生じた使用場所とその周辺の変色、変形、異音等の補修費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

**STIEBEL ELTRON 日本スティーベル株式会社**

## SNS、Youtubeチャンネルのご案内

新製品紹介、お役立ち情報等を配信しています。フォロー、いいね！ チャンネル登録を宜しくお願い致します。



@nihonstiebel

製品のご案内、ご採用事例の紹介等



日本スティーベル (Nihon Stiebel)

製品のご案内、ご採用事例の紹介等



日本スティーベル株式会社

機器の設定、お手入れ、施工動画等

ご利用者様へのインタビュー動画等



**STIEBEL ELTRON**

<https://www.stiebel-eltron.co.jp>

製品一覧、会社概要、カタログ、取扱取付説明書、仕様図のダウンロード



## 日本スティーベル株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目9番2号  
TOKYO Y.Bビル 2階

TEL: 03-5715-4655  
(営業時間外・土日・祝日及び特定休業日を除く)

■製造者 **STIEBEL ELTRON**

機器の仕様、外観、及び価格は、予告なく変更する場合があります。

本書の内容、所在地、電話番号は、予告なく変更になることがありますので予めご了承ください

SIZE : A5

MATERIAL : GREEN READ PAPER 75 G.

PART NAME : MANUAL EIL 1.4 PREMIUM (JP)

REV.00

PART NO. 353112



T4210702  
20220520C